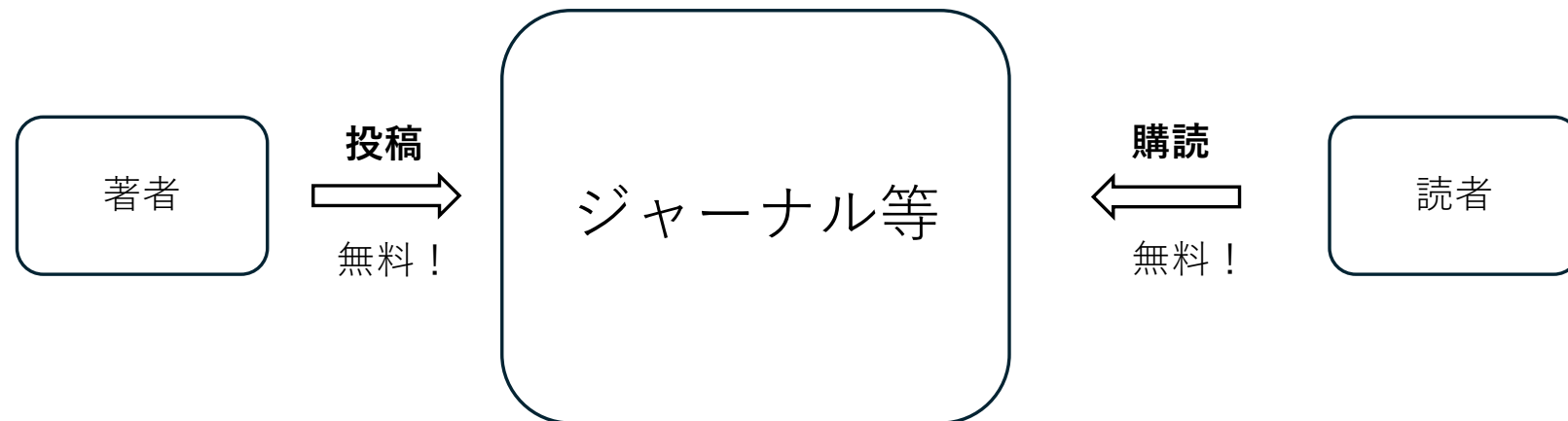


ダイヤモンドオープンアクセス に関する世界の潮流

2025年7月22日 坂本 拓(JPCOAR)



ダイヤモンドオープンアクセスとは？



著者がAPCを支払わず、
読者も購読料を支払わない出版形態

ダイヤモンドオープンアクセスという「概念」

2020年以降にヨーロッパで盛り上がる

- The OA Diamond Journals Study (2021年)

Science Europe、cOAlition S

- 世界のダイヤモンドOA誌は、推定17,000～29,000タイトル
- 流通する論文総数の8～9%、OA出版の45%

- Action Plan for Diamond Open Access (2022年)

Science Europe、cOAlition S、OPERAS、French National Research Agency (ANR)

- ダイヤモンドOA誌は小規模で孤立傾向。連携が必要。
- 非営利団体Capacity Centre for Diamond Publishing (CCDP) の設立を宣言

様々なダイヤモンドOA

- 欧米
- グローバルサウス
- 商業出版社

欧米のダイヤモンドOA

- 基本的に国毎のプラットフォーム
- 人社系がメインのものが多い
- 論文だけでなく書籍も公開するケースが多い



Ressources numériques et
communication scientifique



フランス

OpenEdition



Ressources numériques et
communication scientifique

<https://www.openedition.org/>

- フランスの論文・書籍の出版ポータル
- 人社系に特化
- タイトル数：ジャーナル658、書籍1,545
- 2011年からLe Centre pour l'édition électronique ouverte (Cléo) が開設。

Cléo

国立科学研究センター（CNRS）、社会科学高等研究院（EHESS）エクス＝マルセイユ大学、
アヴィニオン大学の4機関が構成。

フィンランド

TSV  Federation of Finnish
Learned Societies

フィンランド国内の287の学会と、4つの科学アカデミーの連合体

<https://www.openedition.org/>



Journal.fi <https://journal.fi/>

OAジャーナル公開のプラットフォーム(2017年～)



Edition.fi <https://edition.fi/>

書籍公開のプラットフォーム

ポルトガル

SARC (Scientific Journal Hosting Service)

<https://revistas.rcaap.pt/index/index>



- 2011年から稼働
- 学術誌のオンライン出版の促進
- システムはOJS (Open Journal System)

スペイン

RECYT (Spanish Repository of Science and Technology)

<https://recyt.fecyt.es/>



- 2009年から稼働
- ジャーナルの国際化や専門化を推進
- システムはOJS (Open Journal System)

カナダ



<https://www.erudit.org/en/>

- 非営利の出版プラットフォーム
- 1998年に設立
- 人社系が中心だが、一部自然科学のジャーナルも
- コンテンツの95%以上がOA。
一部、2～3年のエンバーゴ付きのものがあり

グローバルサウスのダイヤモンドOA

- 欧米よりも長い歴史
- 英語以外の言語
- 学術情報流通の主流に近い重要な役割



ラテンアメリカ

- Plan S、ゴールドOAに強い嫌悪
- 出版される論文の96%が非営利
- 非営利の出版主体は、
大学51.35% 学会37.25% 国の機関9.27%

RedALyc



- ラテンアメリカのジャーナル出版プラットフォーム
- 2003年から稼働
- 36ヵ国・817機関の1,727誌を公開
- 教育・研究機関、政府機関からの助成と、協賛機関の援助
- 商業出版社の5%以下のコストで運営

アフリカ

- 主題的・言語的理由で、欧米のジャーナルから疎外
(編集委員が先進国の研究者に偏りすぎている)
- ディスカウントされてもAPCは高額すぎて支払えない
(300ドル以上のAPCは困難)
- 研究者はAPCを要求しないOAジャーナルを強く歓迎

AJOL



- ジャーナル出版プラットフォーム
- 1998年から稼働
- 41カ国の876 タイトルのジャーナルを収録
(ゴールドOA:410、ダイヤモンドOA:228、Pay Wall:238)
- 運営予算は海外の助成機関から
- 掲載論文はEBSCOhostに自動的にインデックス

商業出版社のダイヤモンドOA？

- S20

購読料収入が目標額に達した場合、その年のジャーナルがOAになり、著者はAPC無しで論文公開が可能

- SCOAP3

高エネルギー物理学分野のジャーナルについて、事前にいくつかの機関が購読料を供出し、それによってAPC不要のオープンアクセスに

- F1000

大手出版社の商業プラットフォームだが、グローバルサウスでは、APCを助成機関に代替させることでダイヤモンドOAのプラットフォームに

ダイヤモンドOAの基準 (DIAMASとCRAFT-OA作成)

永続的な識別

ISSNを所有していること。

APCを取らない

いかなるAPCも取らず、そのことをウェブページに明記していること

学術雑誌

自身で定めている基準に則って掲載論文の選定が行われていること。

全ての研究者が投稿可能

所属機関等によって投稿可能な著者を制限しないこと。

オープンアクセス(オープンライセンス)

掲載コンテンツの全てがOAで、メタデータにオープンライセンスが明記されていること

コミュニティが所有

ジャーナルは公的機関もしくは非営利機関が所有していること。

ダイヤモンドオープンアクセスという「概念」

2020年以降にヨーロッパで盛り上がる

- The OA Diamond Journals Study (2021年)

Science Europe、cOAlition S 2021年

- 世界のダイヤモンドOA誌は、推定17,000～29,000タイトル
- 流通する論文総数の8～9%、OA出版の45%

- Action Plan for Diamond Open Access (2022年)

Science Europe、cOAlition S、OPERAS、French National Research Agency (ANR)

- ダイヤモンドOA誌は小規模で孤立傾向。
- 非営利団体[Capacity Centre for Diamond Publishing \(CCDP\)](#)の設立を宣言

ダイヤモンドOA実施・支援組織

1. コミュニティ

ジャーナル、書籍、プレプリントサーバ、PRCプラットフォーム（個々の大学・学会等のレベル）

2. キャパシティセンター

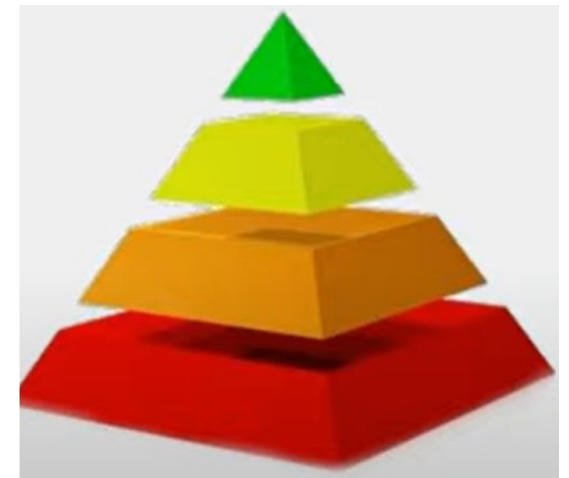
コミュニティに対して、管理・法的・インフラのサポート。（国・機関・分野レベル）

3. キャパシティハブ

地域内のキャパシティセンターを包括して相乗効果を促進（地域レベル）

4. グローバルアライアンス

キャパシティハブを包括し、ダイヤモンドOAを世界的に促進・調整

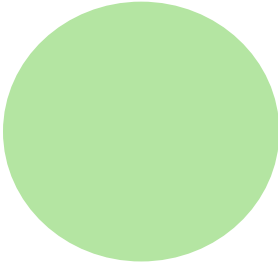


全世界



Diamond Alliance

地域レベル(ヨーロッパ、
中南米、アフリカ等)



Diamond Capacity Hubs



国・機関・分野レベルの
ダイヤモンド・センター

Diamond Capacity Centers



個々の
ダイヤモンド誌等

Diamond Journals, Books, Outputs



European Diamond Capacity Hub (EDCH)

<https://diamas.org/>

- 2025年1月始動
- EUの人社系の学術情報流通を支援するインフラOPERASがホスト
- 運営資金はフランス等のEU内の研究助成団体
- 6つのタスクフォースを基に活動



EDCHの6つのタスクフォース

コミュニティマネジメント

コミュニティ、キャパシティセンター間のコミュニケーションを確保。ツールの翻訳を支援

ツールとテクノロジー

出版ツールとプラットフォームの調整と提供

スキルとコンピテンシー

国のキャパシティセンターのために、出版に関する教材を作成・提供

ダイヤモンド化

人社系以外の分野のジャーナルのダイヤモンド化を支援。(基金の活用を計画)

品質調整

ダイヤモンドOAの成果物とサービスの継続的な品質調整を支援

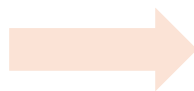
資金調達と募金活動

資金提供者のネットワークを拡大。
(全てのステークホルダーが支援するのは当然)

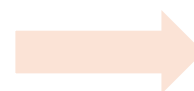
アメリカ・ヨーロッパ



購読料
APC



出版社



高いインパクトファクター
高い大学ランキング

ラテンアメリカ・アフリカ等



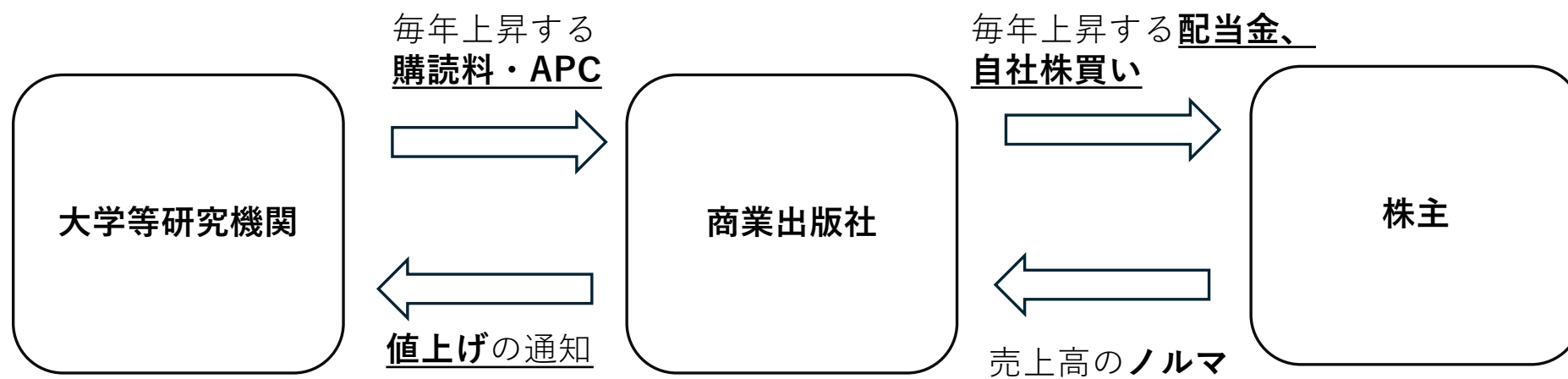
払えない
購読料・APC

言語の壁、
主題の壁



ジャーナル
プラットフォームを
自前で構築

現在の学術情報流通

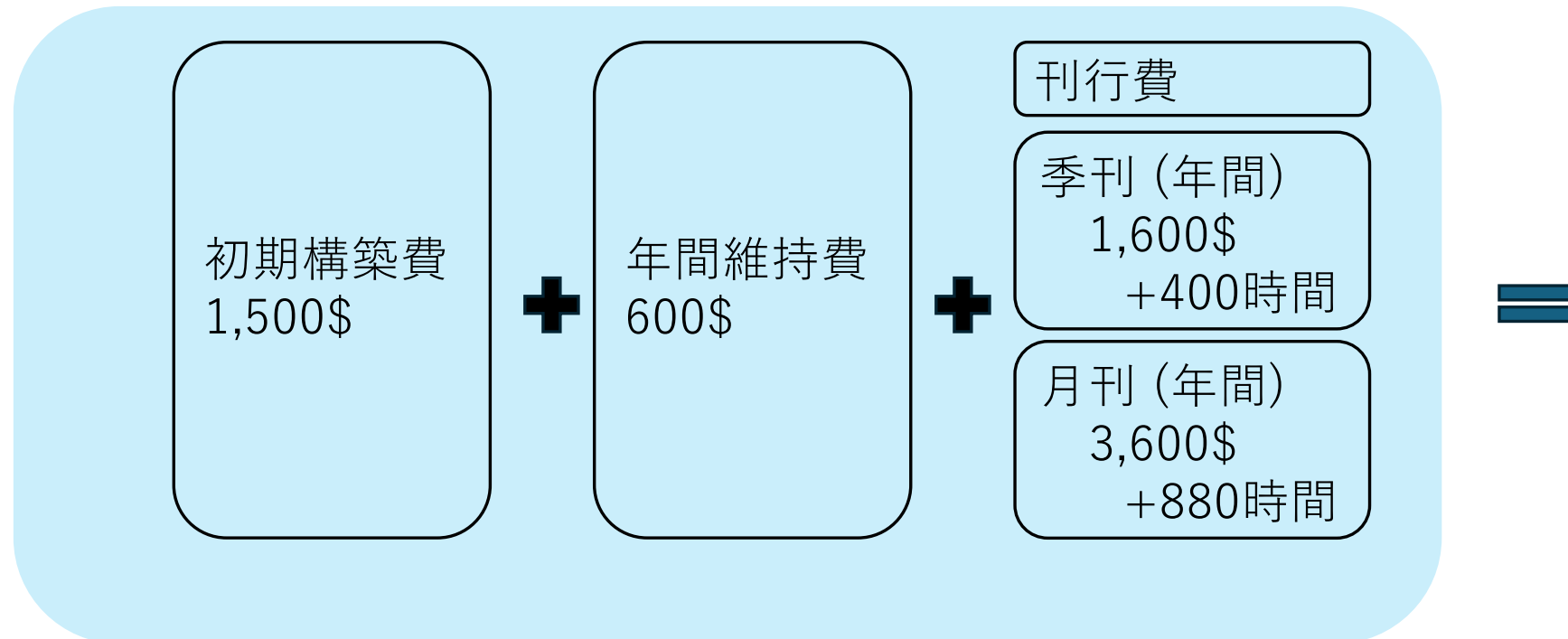


この構造が、果たしてサステイナブルなのか？

実際に自分たちでOA誌を作ると安い



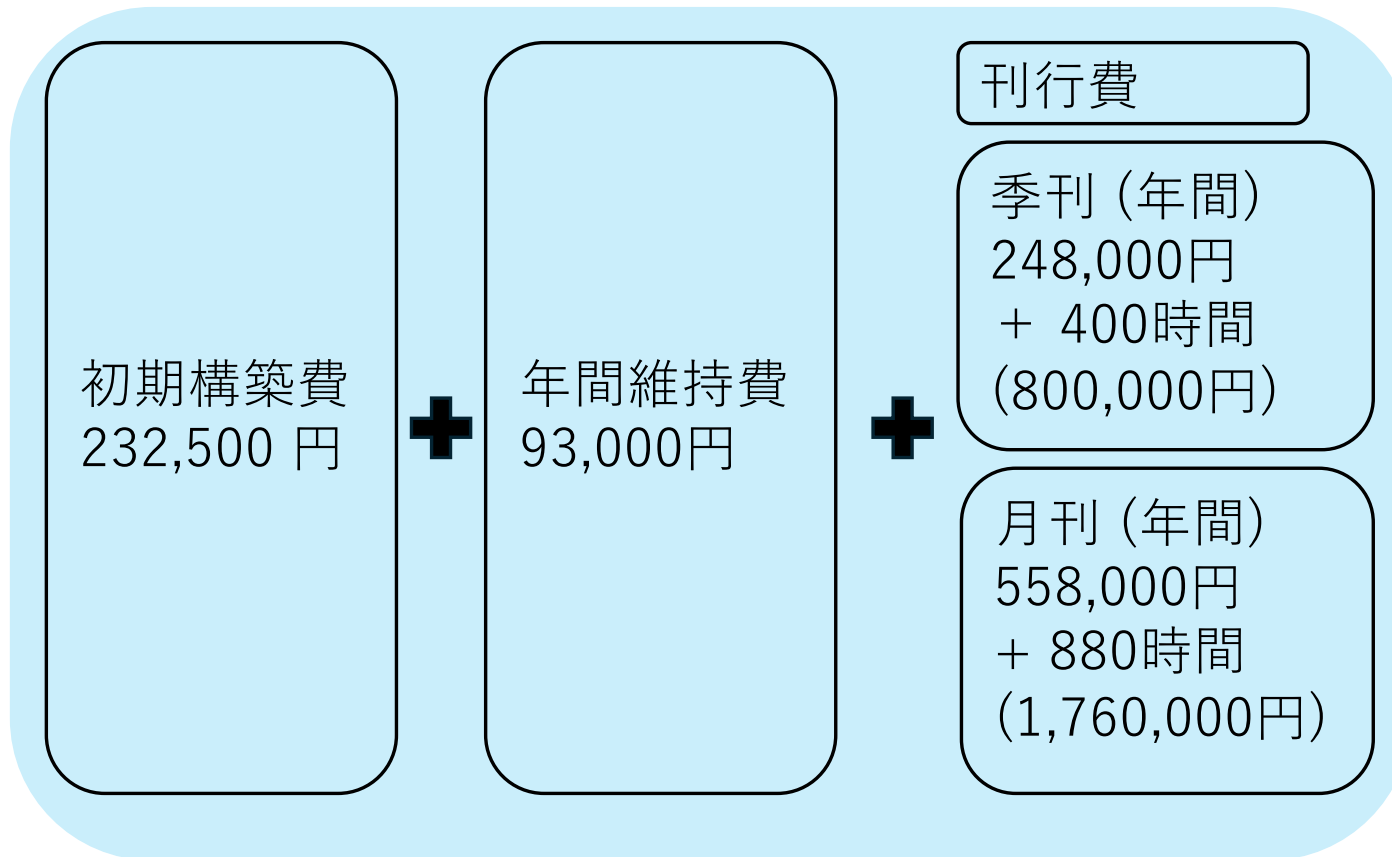
OAジャーナル刊行コストの見積もり



※査読者・編集委員は無償想定

※ 毎号、論文7本掲載想定

OAジャーナル刊行コスト



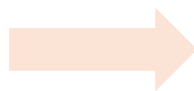
※ 1 \$ = 155 円 換算 ※ 2,000 円/h 換算

→ APCは、 40,750 円(季刊) 28,702 円(月刊)

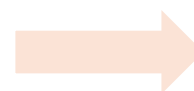
アメリカ・ヨーロッパ



購読料
APC



出版社



高いインパクトファクター
高い大学ランキング

ラテンアメリカ・アフリカ等



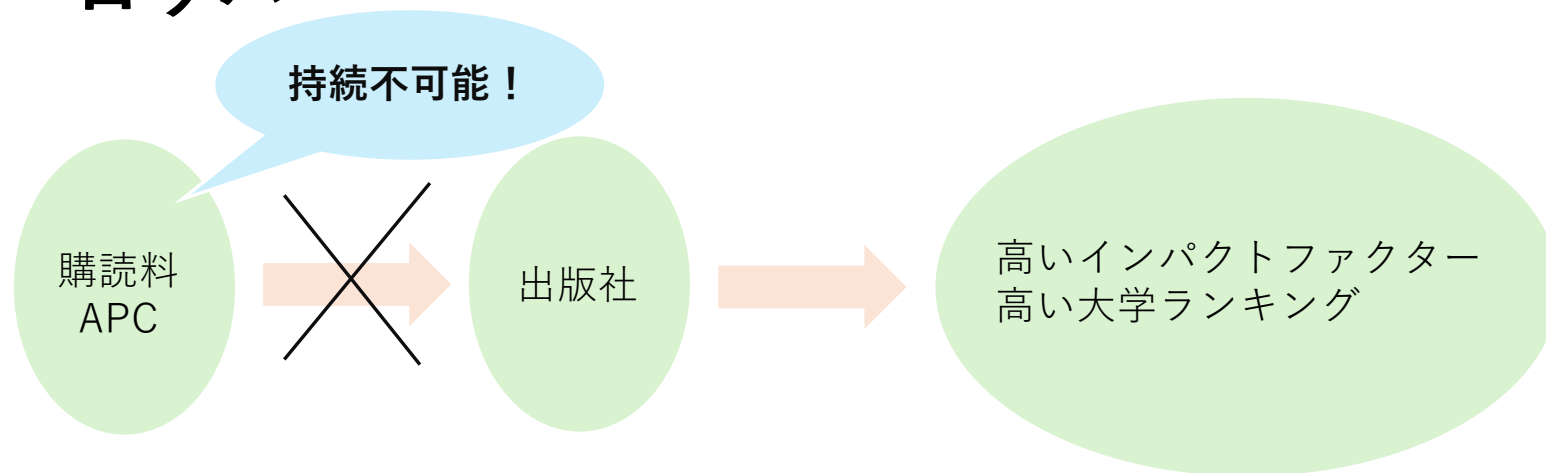
払えない
購読料・APC

言語の壁、
主題の壁

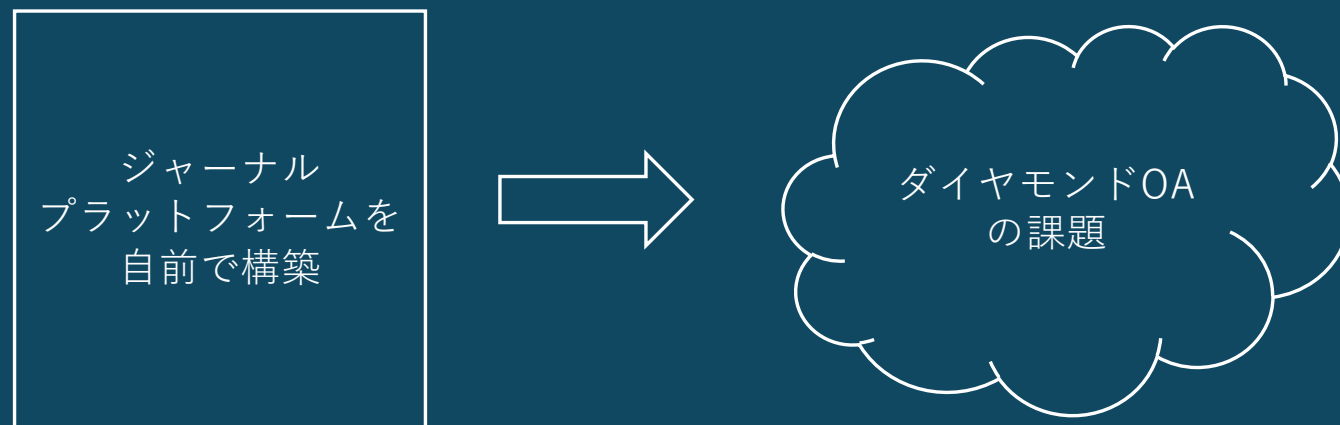


ジャーナル
プラットフォームを
自前で構築

アメリカ・ヨーロッパ



ラテンアメリカ・アフリカ等



ダイヤモンドOAの課題

- 誰がコストを負担するのか？
- コンテンツの品質保証
- 研究評価

ダイヤモンドOAで 図書館業務はどう変わるか？

- 年々増加する出版論文数
- 学会の体力は限界
- 大学図書館は？

参考

- The OA Diamond Journals Study
<https://scienceeurope.org/our-resources/oa-diamond-journals-study/>
- Action Plan for Diamond Open Access
<https://scienceeurope.org/our-resources/action-plan-for-diamond-open-access/>
- Operational Diamond Open Access Criteria for Journals
<https://diamasproject.eu/operational-diamond-oa-criteria-for-journals/>
- 村井友子. ラテンアメリカの学術情報プラットフォームの活動. ラテンアメリカ・レポート. 2022
https://doi.org/10.24765/latinamericareport.38.2_86
- Sodiq Onaolapo et al. Open access publishing in an African context: Notable improvements and recurring challenges. IFLA Journal. 2025 <https://doi.org/10.1177/03400352251351113>
- Pierre Mounier, Johan Rooryck. Federating diamond OA in Europe and beyond: the European Diamond Capacity Hub (EDCH). Insights: the UKSG journal. 2025 <https://insights.uksg.org/articles/10.1629/uksg.683>
- “Social justice and diamond open access: perspectives from the Globe” Dr Emily Choynowski
<http://doasummit.uct.ac.za/wp-content/uploads/2024/12/4.Dr-Emily-Choynowski.pdf>